

学校経営全体構造

学校教育の重点

伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓く子ども～確かな学力・豊かな心・健やかな体

《教育目標》 豊かな心をもち めあてに向かって いきいきと活動する桂

目指す子ども像

みずから

- ・自ら進んで学べる子
- ・自ら考え解決する子
- ・自信を持ち行動できる子

心豊かに

- ・思いやりをもって人に接する子
- ・人とかかわり共に生きる喜びを感じる子

健やかに

- ・進んで運動し、元気で活力のある子
- ・最後まで粘り強く取り組む子

学校経営方針

- (1) 子どもの命を徹底的に大切にし、守りきる学校体制（危機管理体制）の強化を推進する。
- (2) 学ぶ意欲にあふれ規律ある学校風土の創造のもと、確かな学力の向上に取り組む。
- (3) 子どもに育てたい4つの力を明確にした「生き方探究教育」の取組を推進し、キャリア発達を支援する。
- (4) 家庭・地域の信頼に応える学校組織力を向上させる。
- (5) 教職員は良き社会人としての自覚を持ち、専門職に相応しい資質の向上を目指す。
- (6) 保護者や地域住民の教育力を生かし、開かれた学校づくりを推進する。
- (7) 小中の連携等、校種間連携を推進する。

徹する

高める

繋げる

本年度の学校教育の重点

① 確かな学力の定着・向上

- 授業の充実・改善
 - “ユニバーサルデザインの考え方を取り入れて”
 - ・国語科を中心とした研究の推進（算数科）
 - ・主体的な学びを導く授業改善
 - ・授業を中心に楽しい全員参加の授業の構築
 - ・“つなげる・広める・深める”授業
- 自学・自習の確立
 - ・スキルタイムの有効活用
 - ・「家庭学習」の習慣化
 - ・放課後まなび教室・土曜学習等の実施
- つけたい力を明確にした言語活動と検証
 - ・全国学力学習状況調査
 - ・ジョイントプログラム、学力定着調査
 - ・かつらタイム、全校集会等

④ あいさつ運動の推進

- 日常的なあいさつの励行
 - ・教職員の率先した姿から
 - ・うなづきや返事、相づちを返そう
- 家庭・地域との連携
 - 児童による呼び掛け運動
 - ・「にこにこの日」の取組の継続

⑥ 健やかな体づくりの推進

- 自らの命を大切にし守る力を育む。
 - ・防災教育を進める。
- 運動やスポーツの実践と体力の向上
 - ・体育学習や運動部活動の充実
- 食育の推進と充実
 - ・食育を推進し、望ましい食習慣を養う
- 生活リズムの形成
 - ・生活点検等による生活習慣のチェック
- 規範意識の育成
 - ・決まりやルールの遵守に向けた指導の徹底（防犯教室の取組など）
- 健やかな学級集団作り
 - ・ソーシャルスキルワーク
 - ・クラスマネジメントシート
 - ・スクールカウンセラーとの連携

② 図書館教育の推進

- 読書活動の充実：昼読書の実施による読書の習慣化
 - 全校児童への読み聞かせ、「100冊読書マラソン」による意欲の醸成
 - 必読書の推進による「言語活動を支える読書」の推進
 - 読書内容・質の向上
- 地域ボランティアの活用：大石先生・図書ボランティア“ぱれっとさん”との連携
- 図書室の整備と蔵書の充実（教科の関連図書整備・選書会）
- 図書室のメディアセンターとしての機能の充実

⑦ 開かれた学校づくりの推進

- 学校運営協議会の事業推進
 - ・運営理事会・企画推進協議会の活動の定着と充実（学習支援等）
- 教育活動の積極的公開・情報提供
 - ・自由参観・ホームページ・各種たより
 - ・教職員の活動への参加推進

⑧ 人権教育の推進

- 「人権文化」の息づく社会の構築を目指した人権教育の推進
- 「人権の花」の取組を通した、人権を育む意識の継続的・視覚的取り組みの推進
- 人権重点目標を意識した、計画的な「ともだちの日」の取組
- 「学校いじめ防止基本方針」の策定と遵守

③ 生き方探究教育の推進

- 『育てたい4つの力』からみた児童の実態把握と発達課題の設定
 - 「人とともに社会を生きる力」 「自己を知り律する力」
 - 「課題を見つけ解決する力」 「夢や希望をつくりあげる力」
- 年間の「教科」「道徳」「特別活動」における取組との関連を再確認し、年間指導計画を組み立てる。（生き方探究教育を意識した学習の推進）